

科学・技術 概論

(オリエンテーション)

国立大学法人福島大学
理工学群 共生システム理工学類
准教授 樋口 良之

連絡先 : higuchi@sss.fukushima-u.ac.jp

Webサイト : <http://www.hi-higuchi.com/>

授業の背景



必ずしも、理工学を専攻している皆さんではありませんが、現代社会では、産業、科学技術と向き合っていくことも必要です。

産業や科学技術は、私たち人類や個人を含め地球の幸せのために、役立つものであり、また、努力を怠ると災いの種にもなります。

現代の産業社会、経済社会、福祉社会など多様な視点に立てば、科学技術に対して、目を背けたり、その成果だけを享受しているわけにはいきません。

授業の目指すところ
目指すところは

- ・科学技術に関する基本的な概念を理解する。
- ・紹介される事例に興味を持ち、独自の視点で考察を深める。
- ・自らの言葉で、科学技術とは何かを語れる人財になる。

このために受講者諸君と講師は努力する。

詳細は福島大学のシラバスを参照のこと。

前半の講義内容予定

第1回 科学と技術、それらの相乗効果

第2回 近代の科学技術、
マンハッタン計画とアポロ計画

第3回 現代の科学技術、ヒトゲノム計画

第4回 現代の科学技術、先端医療

第5回 科学技術政策概論

第6回 日本の科学技術の動向

第7回 中間試験

後半の講義内容予定

第8回 飢餓、食糧問題と科学技術

第9回 日本のエネルギーと科学技術の発展過程

第10回 原子力発電と科学技術の発展過程

第11回 ナノテクノロジーの世界と
 エレクトロニクスの発展過程

第12回 世界各国の科学技術の動向

第13回 21世紀に実現が期待されている科学技術

第14回 期末試験 第15回 まとめ

授業のイメージ

- ・参考としてWebサイトに資料を掲載する。
- ・時々、e-learning教材を配信する
- ・ビジネス社会に有用な人材となる訓練を兼ねた授業とする。
 - 尊敬し合えるコミュニケーションの確立
 - 基本的なIT、情報検索のスキルを求める。
 - 限られた授業時間とチャンスの有効利用
- ・受講者諸君の努力を期待する。
- ・授業は優しいが、試験が厳しいと言われるが。。。